

課程の記録

日々往来

4月4日 新規履修者オリエンテーション

出席者は1年次生を中心に49名。

6月

「児童サービス論」読書プログラム実習



ペープサート「おおきなかぶ」

6月19日～7月17日

「図書館サービス概論」展示実習

今年のテーマは『ふしぎな本の森への誘い』本を通して日常に入り込む非日常を体験してもらおうと企画した。日常(京都・メンタル・ホラー・その他)非日常(異世界転生・変身・タイムトラベル・不思議な世界)に分け、様々なジャンルの本を紹介した。

7月19日「図書館概論」「学習指導と学校図書館」合同特別講義

元生駒市図書館長で現生駒市生涯学習課長の向田真理子氏より「図書館とまちづくり・学校教育支援」について講義をしていただいた。

9月12日

夏期集中講義「図書館サービス特論」京都ライトハウス見学

11月8日「読書と豊かな人間性」特別講義

京都工芸繊維大学大学院生大平遼氏の指導のもと、理科の実験を受講生が体験し、実験の意味を理解して学校図書館がどのように支援すべきなのかを考えた。

11月24日製本技術講習会

本学卒業生で西宮市視覚障害者図書館司書の山田友香氏を講師に迎え、三つ目綴じ・くるみ製本

(洋装本) 四つ目綴じ(和装本)・帖装本(折本)の実習を行った。糊付けや糸綴じに苦労しながらも出来上がりに達成感を感じたという声が聞かれた。



折本の作成

11月～1月

「読書と豊かな人間性」読書プログラム実習

1月9日～1月31日

「情報サービス演習Ⅱ」

図書館展示「参考図書と出会う」



編集後記

今年度は、ライブラリー・メイトのメンバーも増え、活動も活発でした。ノートルダムクリスマスのために作った菓も可愛らしく、大人だけでなく、来場の子どもたちにも喜んでもらえたようです。今後も、さまざまな形で図書館に関わることに取り組んでもらえればと願っています。また、司書教諭課程では、初めて科学実験をもとにブックトークの計画を立ててもらいました。科学的視点の醸成も子どもの読書における大切な役割ですので、それを支援する力をぜひつけてもらいたいと思っています。(零)

今年から「図書・図書館史」を担当することになり、図書館、書物の歴史について色々確認することがありました。過去の歴史は今と断絶しているのではなく、現在へとつながっていることを改めて認識しました。そして図書館においてこれからも色々変化があります。図書館において変わるものと変わらないものについて、色々と考えさせられました。情報資源組織でも大きな変化があるので、授業内容もそれに対応させていきたいと思っています。来年度も色々新しいことを授業で試してみようと思います。(H)

あっという間にニュースレター発行の季節。年々時が経つのが早いと感じます。今号もお忙しい中ご協力くださったみなさまに感謝申し上げます。(あ)

京都ノートルダム女子大学司書・司書教諭課程
ニュースレター 「本の扉」

第14号 2019年3月31日

編集・発行 京都ノートルダム女子大学
司書・司書教諭課程
〒606-0847
京都市左京区下鴨南野々神町1
TEL (075)-781-1173(代)
Mail lisc@notredame.ac.jp

印刷 和光印刷
用紙 紀州色上質紙アイポリー厚口
題字デザイン 松元めぐみ